



まちかど探訪

-Event of omaezaki-



小さな手で楽しく収穫体験

7/25

市内8つの幼稚園・保育園・こども園の園児を対象に、浜岡飼料生産組合主催のトウモロコシ狩りが実施されました。約450人の親子が参加し、約40軒ほどに実った「ゆめコーン」を収穫。園児たちは、試食用にゆでたトウモロコシを味わった後、葉が生い茂る畑の中で、一つ一つ丁寧にもぎ取りました。

◀自分で収穫したトウモロコシに大満足な園児たち



お茶入りお菓子作りに挑戦

8/6

市内の小学4年生から6年生を対象とする灯台村塾の「パティシエ村」が、白羽小学校で開かれました。参加した46人の子どもたちは9班に分かれ、市健康づくり食生活推進協議会の委員らに教わりながら、「抹茶蒸しケーキ」と「かぼ茶大福」を作りました。子どもたちは試食すると、手作りの味に大満足の様子でした。

◀手作りの抹茶入り「ぎゅうひ」であんを丁寧に包みました



買い物客に募金を呼び掛け

8/23

浜岡中学校の生徒と明るい社会づくり運動御前崎地区協議会、コミカレネットワーク御前崎のメンバーら107人が、市内5カ所で募金活動を実施しました。この活動は、東日本大震災の復興支援に役立ててもらうため、毎年実施されています。集まった21万1923円は、浜岡中を通して福島県大熊町へ寄付されました。

◀生徒らの呼び掛けに快く応じる買い物客



地元の水産業に触れて学ぶ

8/24

市内の小学5年生18人とその保護者らが、「マダイの放流体験事業」へ参加し、市内の漁業関連施設や種苗生産、栽培漁業の仕組みを学びました。御前崎港では、マイナス30度の冷凍施設を見学しました。その後、約200匹のマダイの稚魚を放流し、児童らは「大きくなって御前崎へ帰ってきてほしい」と話しました。

◀「元気に育ってね」と稚魚を放流する児童ら